

周辺環境と調和した施設づくり

- ・都萬神社の参道の景観に配慮し、周辺の教育施設と調和した落ち着いたもののある施設づくりのために、美しい緑に映える均整のとれた屋根を基本とした意匠計画とします。
- ・北側神社の緑と調和し、「記紀の道」の起点に位置する施設としてふさわしいものとするために、北側に緑地帯を設けます。また、まちづくりの方針と連携のとれた施設とします。

木造庁舎における、庁舎性能の確保

- ・外部からの騒音防止対策に配慮し、外壁、建具等の仕様を決定しています。
- ・事務室において、大部屋としての整備など良好な執務環境を確保するため、柱の無い事務空間としました。
- ・倉庫・書庫において、十分な格納量を確保するための室の配置、形状、仕様としました。
- ・誰でも利用しやすいよう段差の無い計画とします。

地球環境にやさしい施設づくり

- ・施設の特性に配慮した建築的及び設備的に効果的な環境負荷低減対策を行うと共に、室内環境の快適化を図ります。
- ・建築環境総合性能評価システム (CASBEE) による建築物の環境性能効率 (BEE) は 1.0 以上とします。
- ・ホールや会議室の壁など、非構造部材への木材の積極的な活用を行います。

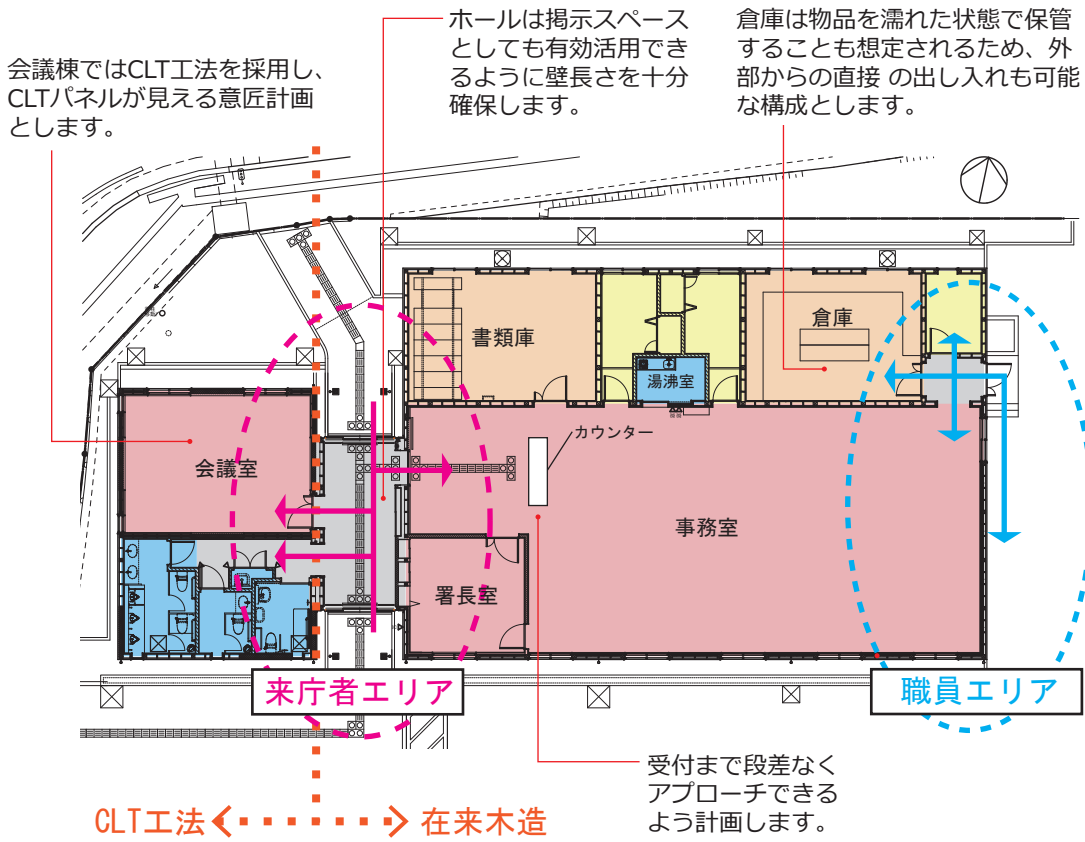
木材（CLT）の積極的な活用

- ・会議室とトイレ部分には CLT 工法を採用します。
- ・外壁、玄関ホール、会議室など、一般来庁者の目に付きやすい場所に木材を活用し、柱や梁を可能な限り室内側で露出させ、森林の風合いを感じさせる意匠を検討します。特に、CLT 材が見える形で設置することで、普及促進につながるよう配慮します。

航空機騒音への対応

- ・騒音計を用いて現地の騒音値をもとに、求められている室内環境を実現する遮音対策を施します。航空機騒音の遮音に重要な屋根面については、空気層を有する 2 重屋根と断熱材、内装材などの構成とすることで遮音性能を高めます。窓も遮音性能の高いサッシを採用します。

■平面計画 すべての人にやさしい木造庁舎



九州森林管理局 西都児湯森林管理署

○建物概要

工事場所：宮崎県西都市大字妻 909 番 5

用 途：庁舎

構 造：木造（一部 CLT 工法）

階 数：平屋建

敷地面積：1,672.58m²

建築面積： 425.90m²

延べ面積： 425.90m²

